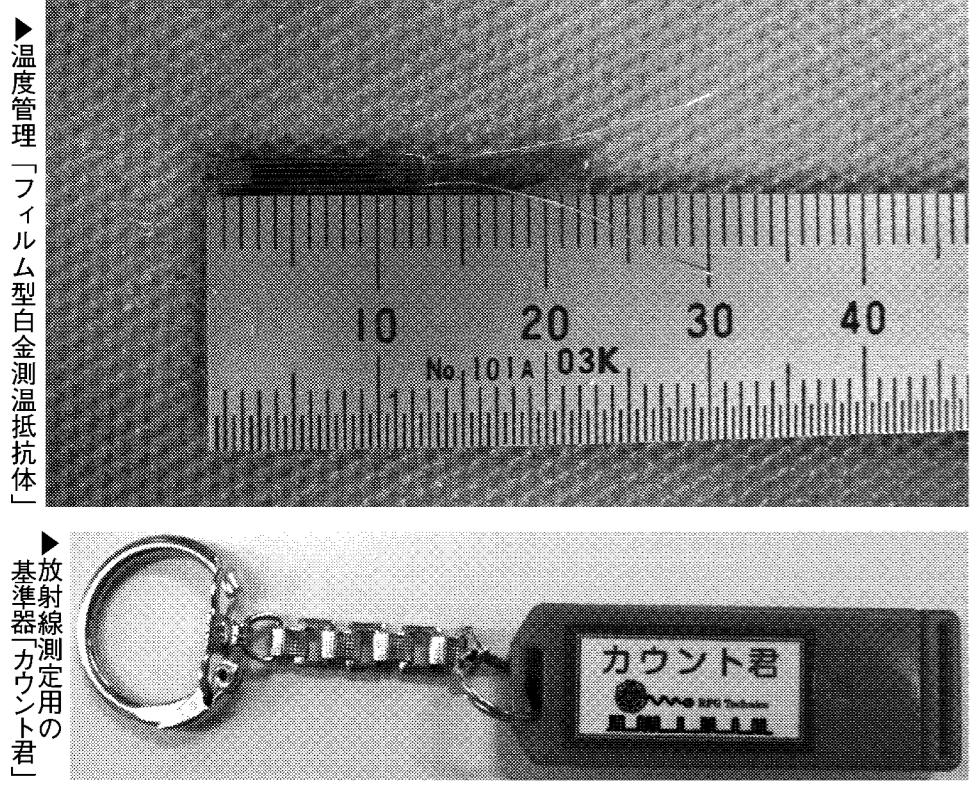


# 埼玉産業人クラブ 第31回 西海記念賞

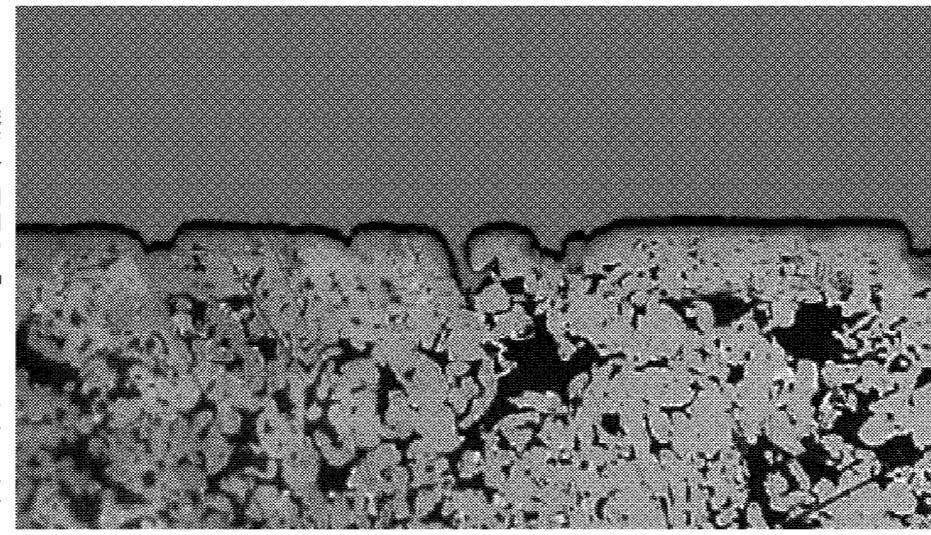
2代目埼玉産業人クラブ  
会長の故西海國至氏

▲第31回西海記念賞授与式

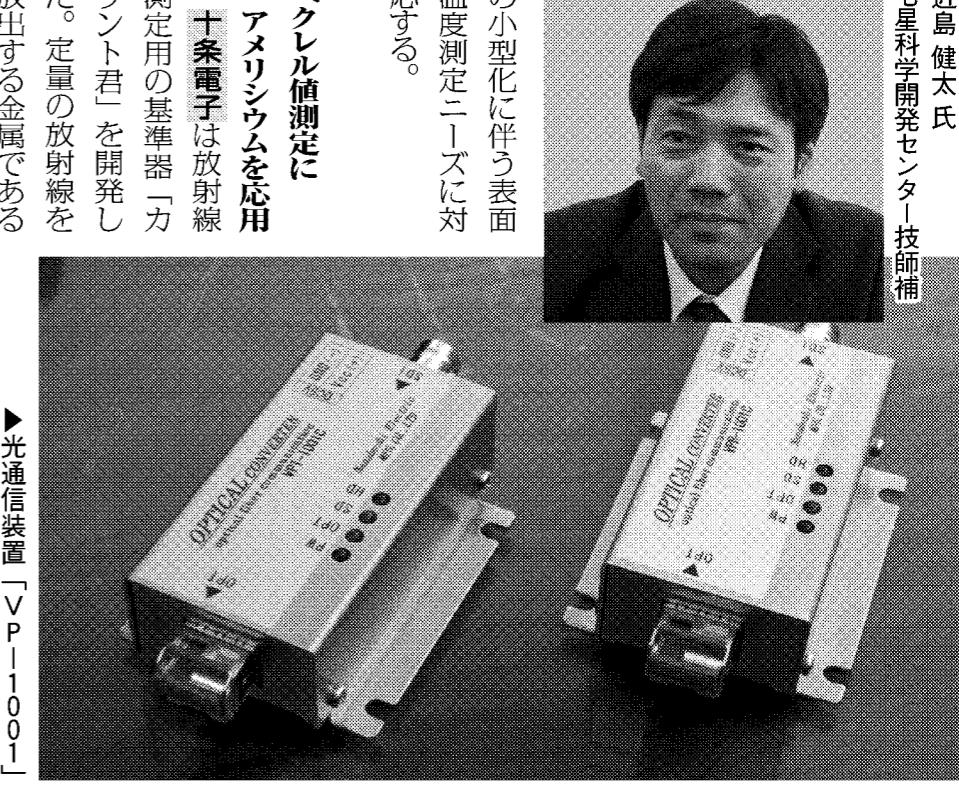
## 第49回 埼玉産業人クラブ 定時総会



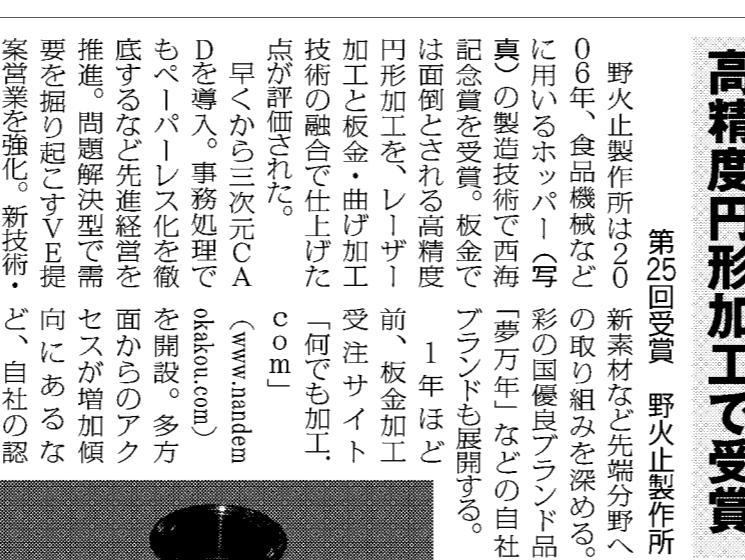
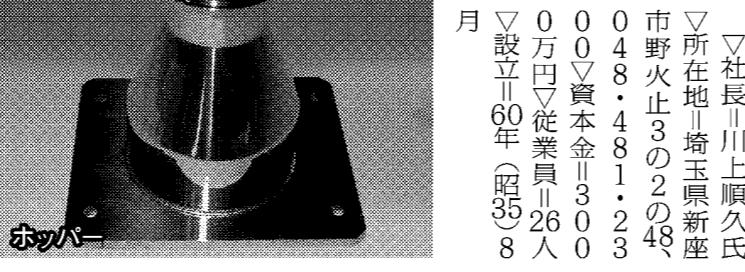
▶温度管理「フィルム型白金測温抵抗体」



▶焼結含油軸受「LFメタル」の断面



▶光通信装置「VP-1001」

04年、  
南極氷床深層掘削用パイプで受賞06年、  
高精度円形加工で受賞08年、  
受賞企業のいま

第31回西海記念賞は、七星科学研究所(埼玉県狭山市)七星科学開発センター技術開発部の近島健太氏、平和産業(さいたま市南区)技術開発部長の井出正典氏、課長の丹内克芳氏、仁科工業(同市中央区)久喜工場製造技術主任の佐々木司氏、ネッサン(同県三芳町)製造部の桑原佳代氏、加瀬昌子氏、高島幸恵氏、十条電子(同県川口市)の竹林春海氏が受賞した。埼玉産業人クラブは、4月26日に開いた定時総会の場で同賞の授与式を開催。受賞者へ記念品を贈った。

リバージョン映像信号を  
リアルタイム性に  
送信

高評価

七星科学研究所は、  
セキュリティカメラの  
映像ネットワークの  
ハイビジョン化を実現するため、光通信

装置「VP-100」  
1を開発。光ファイバーを通じ、20キ

メートルまでの遠距離間で

ハイビジョン映像信号を送受信(一方向)

可能にした。

技術評価に専門の測定器が必要だった

F-Pモジュールを完

成させた。ノイズが増し、静音性、耐久性を向上した。

FPモジュールを完成させた。ノイズが増し、静音性、耐久性を向上した。

FPモジュールを